



令和7年度 第2回学校運営協議会を開催しましたので、議事の概要を報告します。

開催日時:令和7年5月16日(金) 9時00分から10時30分

会場:国立市立国立第二小学校 会議室

出席者:三上 滋 福澤 佳子 秋谷 恵理 福島 美智子 山道 亜貴子

古川 紀子 三浦 なつみ 【欠席】中谷 純江 作田 友美子

学校側出席者:内田 辰彦(校長) 後藤 茂敦(副校長) 松沢 卓典(地域連携担当)

《主な協議内容》

司会:三上 滋(会長)

記録:後藤 茂敦(副校長)

■ニ松クラブについて

■地域学校協働活動について

《主な意見》

■ニ松クラブについて

*目的は、児童にとって普段できない体験を提供すること。

*講師が道具を用意する場合は、講師が支出するのか？

→昨年度1講座のみ児童への集金があった。

忘れた子がいた時の対応が難しい。昨年度は、次の日も講座があり回収できた。

基本的に集金をしない方針で長年やってきた。お金をかけないでできる講座にしたい。

地域学校協働活動費を使って、材料費や講師への飲み物・名札などの費用を出すことが考えられる。来年度の検討事項としたい。

*受付は学校以外でお願いしたい。昨年度は面談のない専科教員等が担当していた。

→PTAや地域に募集して担当してもらう。

*書道・華道・茶道など伝統的な講座ができないか。

→以前募集したときは、児童の参加が少なかった。

■地域学校協働活動について

*に一だんごの活動に育成会・PTAだけでなく、地域学校協働活動を共催としてやっていくのはどうか(継続審議事案)。

*学校教育に関わる部分は、学校運営協議会で議論。

地域学校協働活動に関しては、地域学校協働本部が主になり学校運営協議会に議題を提供する。

*教育活動に対する支援は、これまで同様各学年で保護者に直接依頼する方法で実施し、地域学校協働活動の枠組みから外していく。

*地域学校協働活動として、ミニコンサートの実施も可能。既存団体への依頼という方法も検討する。

■学校からの報告事項

*今年度のいじめの実態や内容について。

→軽微ないじめが毎週数件報告されており、金曜日の生活指導夕会で共有している。

→社会通念上のいじめに発展する可能性のある案件に関しては、校内委員会で共有し、教員の見守り体制や保護者との連携について確認している。

《協議結果》

第2回学校運営協議会は、ニ松クラブ・地域学校協働活動の内容に承認しました。

◎次回の学校運営協議会は、令和7年7月9日(水)9時より、国立第二小学校会議室にて開催します。